

慶弔・お見舞いの贈答一覧

© TAKAHASHI SHOTEN

慶事	結婚	品物 ● 親しい間柄ならリクエストを聞いて品物を選ぶのがよい 金額 ● きょうだい・おい・めい 5万円～10万円 その他の親戚 3万円～5万円 友人・知人 2万円～3万円	時期 ● 正式には挙式の1ヵ月前～1週間前。 現金の場合は披露宴当日持参が一般的 表書き ● 壽(または寿) / 御祝 / 御結婚御祝	返礼 ● 披露宴の出席者には引き出物を返礼とする。招待できなかった人には、お祝いの半額程度を目安に挙式後1ヵ月以内に贈る 表書き ● 寿 / 内祝
	出産	品物 ● ベビー服・育児用品・おもちゃなど 金額 ● 品物を贈るのが一般的。親しい間柄で現金を贈る場合は5万円～1万円	時期 ● 出産後1週間～1ヵ月以内 表書き ● 御出産(御)祝 / 祝 御出産 御誕生祝福	返礼 ● 日用品や食品など。金額の目安はお祝いの半額程度で、お祝いを受け取ってから1ヵ月以内に子どもの名前前で 表書き ● 内祝
	初節句	品物 ● ひな人形・五月人形・おもちゃ・菓子など 金額 ● 5万円～1万円	時期 ● 女兒は3月3日、男児は5月5日。ひな人形・五月人形の場合はお祝い当日の1ヵ月ほど前に 表書き ● 御祝 / 初節句御祝	返礼 ● お祝いの席への招待がお返しとなる。招待できなかった人にはお祝いの半額程度の品とお礼状を1ヵ月以内に子どもの名前前で 表書き ● 内祝
	入園入学	品物 ● おもちゃ・図鑑・学用品・図書カードなど 金額 ● 親戚 小中高生 5万円～1万円 大学生 1万円～2万円 知人 5万円	時期 ● 入園(入学)の前後1ヵ月以内。受験した場合は合格が確定してから 表書き ● 御祝 / 御入園(入学)御祝 祝 御入園(入学)	返礼 ● 不要。子どもに直接お礼を言わせるか、礼状を書かせる
	卒業就職	品物 ● 名刺入れ・ネクタイ・腕時計など 金額 ● 親戚 1万円～3万円 知人 5万円～1万円	時期 ● 卒業後、就職する前まで。卒業と入学(就職)が続く場合は、門出を祝って入学(就職)祝いを優先させる 表書き ● 御祝 / 御卒業(卒園)御祝 / 御就職御祝	返礼 ● 不要。本人が礼状を書く、あるいは初任給時に手みやげを持参するとい
	長寿	品物 ● 趣味の品・陶器・毛布など 金額 ● 両親 2万円～3万円 親戚 1万円	時期 ● 誕生日まで。お祝いに招待されている場合は当日持参してもよい 表書き ● 御還暦御祝(古稀など) 祝 還暦(古稀など) / 寿 / 寿福 長寿の祝い(数え年) 還暦:61歳 古稀:70歳 喜寿:77歳 傘寿:80歳 米寿:88歳 卒寿:90歳 白寿:99歳	返礼 ● お祝いの3分の1～半額程度。祝宴を開いた場合は本人が記念品を配る 表書き ● 内祝 / 還暦内祝(古稀など)
	新築・転居	品物 ● 食器・キッチン用品・マット・観葉植物・シャンパンなど 金額 ● 両親・きょうだい 親戚 1万円～5万円 友人・知人 5万円	時期 ● 新築披露当日か、転居1ヵ月以内 表書き ● 祝 御新築 / 御新築御祝 / 御新居御祝	返礼 ● 新築披露に招待する。それ以外は、お祝いの3分の1～半額程度の記念品や食品などを2～3週間以内に 表書き ● 内祝 / 新築内祝
	開業・開店	品物 ● 花輪・招き猫・花瓶・傘立てなど 金額 ● 親戚 1万円～5万円 友人 5万円～1万円	時期 ● 持ち運べるものなら披露や開店当日持参。大きなものは前日までに届ける 表書き ● 御祝 / 祝 御開業(開店) 御開業(開店)御祝 / 祈 御発展	返礼 ● 披露パーティーの出席者や、開業(開店)当日にお祝いに来てくれた人へ記念品を配る。店や会社の名入りが一般的 表書き ● 開業(開店)記念
	弔事	品物 ● 花輪・生花・果物・線香など(宗教・宗派などにより異なる) 金額 ● 両親 5万円～10万円 きょうだい 3万円～5万円 その他の親戚 1万円～3万円 友人・知人 3千円～1万円	時期 ● 通夜または葬式・告別式当日 表書き ● (共通) 御霊前 御供料 御香料 〈仏式〉御香料 〈神式〉玉串料 〈キリスト教式〉御花料	返礼 ● 仏式では三十五日または四十九日の忌明け後に。茶、のり、菓子、洗剤、ハンカチ、シーツなど。あとまで残らない消耗品を選ぶのが基本 表書き ● 志 寺社などへのお礼 〈仏式〉御布施 〈神式〉御祭神料 〈キリスト教式〉献金
		品物 ● 線香・菓子・果物など(宗教・宗派などにより異なる) 金額 ● 5万円～1万円	時期 ● 法要の当日 表書き ● 〈仏式〉御仏前 〈神式〉玉串料 〈キリスト教式〉御花料	返礼 ● 出席者には引き出す物を返礼とする
お見舞い	品物 ● 切花など(実用品は家族や本人の希望を聞いてからの方がよい) 金額 ● 親戚や友人 1万円 知人 5千円	時期 ● 見舞うときに持参するか自宅に配達する 表書き ● 御見舞 御向(目上の人に現金を贈る場合)	返礼 ● 還院または床上げ後10日以内を目安に、見舞いの3分の1～半額程度の消耗品(石けん、洗剤、菓子など)を 表書き ● 快気内祝 / 内祝	
	品物 ● 相手が必要としているものを事前に確認する。日もちする飲料水や食料などの生活必需品や日用品。目上の人に現金を贈ってもよい 金額 ● 5万円～1万円	時期 ● 的確な情報を得てできるだけ早い時期に。現金を贈る場合は被災後しばらくしてから 表書き ● 御見舞 / 災害御見舞 / 地震御見舞 御向(目上の人に現金を贈る場合)	返礼 ● 不要。落ちついてから礼状や近況報告を	
祝儀袋(不祝儀袋)	結婚祝い 金銀または 赤白の結び切り	その他の祝い 赤白の蝶結び	● のしをつける ● 上包みは上向きに折る ● 表書きは濃い墨で書く ● お礼は折り目のない新札がよい	● 連名は3名くらいまでに とどめ、4名以上の場合は 代表者の氏名の左にやや 小さく「外一同」と下ぞろ えて書き、全員の名を 記した紙を同封する
	白黒または 双銀の結び切り (キリスト教式の場合、 水引はつけない)		● のしは不要 ● 上包みは下向きに折る ● 表書きは薄墨で書く	
お見舞い(一般的なもの)	病氣見舞いの水引は赤白の結び切り。のしをつける 災害見舞いは水引とのしは不要		● 中包みの表面には「金〇万円」などと金額を、裏面には自分の氏名と住所を記す (一・沓、二・式、三・参、五・伍、十・拾などと書くのが正式)	表書き ● 金〇万円 裏面 ● 氏名住所